

「まちづくり夢・未来会議」（令和7年度）

大河原中学校及び金ヶ瀬中学校が合同で開催する「まちづくり夢・未来会議」において、賑わい交流拠点施設の有効活用方法が議題にされました。各中学校の生徒の皆様は、賑わい交流拠点施設を含む白石川右岸河川敷等整備事業の説明を聞き、各班毎（A班～D班）に協議を行い、「まちづくり夢・未来会議」において施設内容の提案や有効活用等について発表を行いました。

白石川右岸河川敷等整備事業説明会

- ・令和7年6月17日（火） 金ヶ瀬中学校2学年31名
- ・令和7年7月3日（木） 大河原中学校2学年20名（各クラス代表）

各学校において整備事業の説明会を開催後、おおがわら千本桜スポーツパークに移動し、供用中の各施設及び盛土造成中の賑わい交流拠点施設整備計画地の現地見学会を実施。

まちづくり夢・未来会議

- ・令和7年7月28日（火） 大河原中央公民館



各班の発表内容

A班

【新しく室内の遊び場を作ることを提案】

○遊び場には、ボールプールや滑り台、カフェがあり子供から大人まで楽しむことができる。

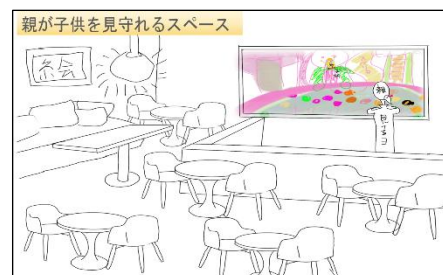
・カフェは遊び場のとなりにあり、ガラス張りで遊んでいるところが見えるようにする。

・カフェを作ること、大人も楽しむことができるスペースになると思われる。⇒ 親が子供を見守れるスペース

○室内の遊び場の隣に高齢者向けの健康器具を設置することで子供から高齢者まで幅広い年代の方が集まる場所になる。

（まとめ）

大河原には公園の他に遊ぶところが少ないことから、この遊び場を提案。少しでも子供たちに楽しんでもらい大河原町が賑やかになって欲しい。



【季節の祭りに狩野英孝さんを呼ぶことを提案】～多くの世代で人気で気軽に接しやすい～

○お盆休みや夏休みに呼べば家族、友達、一人で英孝さんを見に来ることが出来る！

- ・安全対策全対策として、警備員を 100 人ぐらい追加。
- ・駐車場を整備する or 駐車場を貸してもらう。

※知名度、影響力がすごいため、大河原の地域活性化につながると考えた。

【釣り堀を使って釣り大会を開催することを提案】

○白石川を利用した釣り大会を提案します。

メリット

- ・夏祭りと同時に開催できる
- ・夏では水遊びもできて家族で楽しめる。
- ・釣り大会を開催することで多くのひとが気軽に楽しめる。

デメリット

- ・水難事故が起こる。
- ・道具がない人は行きづらい。

対 策

- ・安全対策としてライフジャケットを無料貸し出し。
- ・どんな人でも楽しめるように釣り道具の貸し出し。

【自習室・わたあめ機を設置】～小さな子供から大人までの利用が増える～

○カフェに自習室、わたあめ機を設置することを提案

(メリット)

- ・小さな子供から大人までの利用が増える。

(デメリット)

- ・衛生面の懸念や自習室に入れない人が出てきてしまうという可能性がある。

(対策)

- ・対策として使用前後の片付けや、使用時間の制限をすることが必要。

【水遊びができる場所を設置する】

○水遊びができる場所を設置することを提案

- ・小さい子でも楽しく遊べる。
- ・夏に来るお客さんが増える。

季節の祭りに狩野英孝さん
を呼ぼう！！

・多くの世代で人気で気軽に接しやすい！！！！

・お盆休みや夏の休日に呼べば
家族、友達、一人で英孝さん
を見に来ることが出来る！



自習室・わたあめ機を設置

小さな子供から大人までの利
用者が増える！



【バスを設置する】 ～交通が便利になり公園を利用する人が増える、町外からでも迷わず来れる～

○バスを設置することを提案

(メリット)

- ・交通が便利になって、公園を利用する人が多くなる。
- ・町外から来た人でも迷わず来れる。
- ・地元に住んでいる私たちも気軽に行ける

(デメリット)

- ・お金がかかってしまう。
- ・人が多く乗ってしまうと混雑する。

(まとめ)

- ・少し難しいかもしれないが、公園を利用する人が多くなるための第一歩として提案。

C班

【カフェ】

- ・四季で変わるメニュー。
- ・小中学生にメニューを考えてもらう。
- ・かき氷や綿飴などを作る体験も可能にする。
- ・室内にアスレチックとジムを作り、大人と子供どちらも両方運動を楽しむこと可能にする。

【多目的スポーツ広場】

- ・多目的スポーツ広場の周りにタータンをつけて、陸上の練習をしたい人等、本格的に陸上を楽しむことを可能にする。

【水場ゾーン】

- ・水場ゾーンをつくり、入って遊べる噴水などを設置。

(夏) 水浴びをしながら涼しく運動ができる。
熱中症対策にもなる。

(冬) 積もった雪を降らせるようにしたり、
氷を使ったりして体を動かす。

【水上アスレチック設置の提案】

- ・夏に人が集まる。
- ・熱中症予防になる。
- ・競争したりして、楽しく遊ぶことができる。
- ・小中学生など若い人たちがたくさん来てくれる。
- ・大会などを行い、人々との交流ができる。

【イベント】

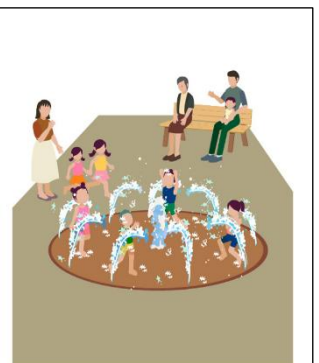
- ・アーティストを呼びイベントを開催。
- ・季節に応じた演出を用意。

施設3 噴水

水場ゾーンをつくり、入って遊べる噴水などをつける。

夏→水浴びをしながら涼しく運動できる。熱中症対策にもなる。

冬→積もった雪を降らせるようにしたり、氷を使ったりして体を動かす。



【イベントの提案】

○芋煮会の開催

芋煮会を提案した理由は部活動で芋煮会をしたことがあり、その中で協力して芋煮を作った時、楽しかったため。この芋煮会をすることによって大人から子供までが参加することができたり、関わりの少ない地域の人との交流も可能となる。芋煮会を開催するチラシを月ごとに大河原町内に貼るなどして広める。

また、芋煮会で使う野菜などは大河原町で作られたものを使えば、地産地消にも繋がる。

(効果)

- ・大人から子供まで楽しめる。
- ・地域の人とも交流できる。

(実施方法)

- ・チラシを使って月ごとに開催する
- ・大河原町の野菜を使う → 地産地消

○遊覧飛行の開催

季節によって見える景色が異なり、自然豊かな大河原をアピールできる。遊覧飛行という特別な体験が可能となるため、集客が見込まれる。また、イベント等、人が集まる時に遊覧飛行を行い、大河原の季節ごとの魅力を見てもらう。

(効果)

- ・なかなか経験できない遊覧飛行 → 集客が見込まれる

(実施方法)

- ・季節ごとのイベント等と同時に開催する。

○お土産屋の設置

お土産を買うことにより記憶や思い出に残り、大河原の地域の特産品を広められる。お土産を目的に入場者が増えると考ええる。

(効果)

- ・お土産を目的に入場者が増加する。

○多目的ホールの設置

室内の多目的ホール・イベント広場を提案します。

この施設ではみんなが楽しめるイベントを開催するため提案。室内なので天候に左右されず利用可能。イベントなど様々な目的に利用できるため、集客数が増加する。

たくさんの人が楽しめる場になると考え提案する。

(効果)

- ・一つのホールで様々なイベントに対応可能 → 入場者の増加

遊覧飛行

○理由

季節に合わせて大河原町の景色を見れる
→大河原をアピール

○効果

なかなか経験できない

→集客が見込まれる

○どのように行うか

季節ごとのイベントと同時に開催

